

漁業経営危機突破

活鮮

マナガツオ・大だこ
ゲタ・スズキ・カレイ
たなご・めばる...などなど

漁師が
水揚げしたばかりの
新鮮な魚がいっぱい!

倉敷市長 伊東香織氏ご来場

朝市 獲れどど 新鮮魚

会場

児島漁業
協同組合
(大島漁港)

倉敷市大島1丁目1706-2
TEL (086) 479-9901

明日

8/3日

午前7:00~
昼頃まで

小雨決行

※しげ等により水揚げがない場合、
中止となることもあります。

先着
200名様

海鮮汁

7:00より

無料配布

開催主旨

ここ最近の燃油価格の暴騰により、漁業操業における経費の増大が深刻化しており、その一方で、魚の産地価格(浜値)は年々下がり続け、漁家経営をますます圧迫しています。魚の値段はせり・入札で決定され、漁業者の経費増大の実情は魚価に転嫁されず、「漁に出ても赤字になる」漁業者も出てきており、経営状況はまさに危機的状況にあります。

今回、漁師が水揚げされたばかりの新鮮な魚介類を安く提供し、「魚価安」、「漁業の窮状」に対する理解を深めていただくために、特別に開催致します。

写真はイメージです 当日の入荷状況により取扱品目は変わります

児島漁協では朝市以外の日も卸し・
小売販売いたしております

主催/岡山県漁業協同組合連合会
後援/岡山県・倉敷市

